

## 4 世論調査でのお客さまの主なご意見

九州電力は、お客さまのご意見をうかがい、企業経営に生かすため、毎年世論調査を行っています。

2002年度に行った調査のなかから、九州電力の環境活動に関するご意見を紹介します。

### 1 調査の概要

#### 調査地域

九州電力の供給地域(離島を除く)

#### 調査対象

20～64歳の男女個人

本調査:3,100名

追跡調査:1,550名

#### 調査方法

面接およびアンケート記入による本調査に加え、電話による追跡調査

#### 調査期間

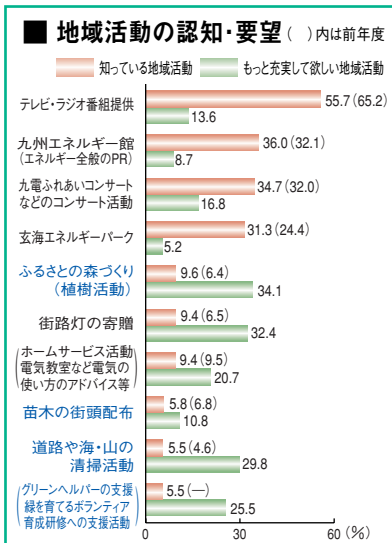
2002年7月～8月(本調査)

2002年11～12月(追跡調査)

### 2 環境関係の主なご意見

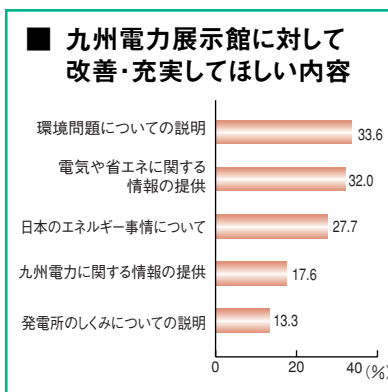
#### 地域活動への評価

九州電力が取り組んでいる地域活動のうち環境活動は、比較的認知度が低いものの、「もっと充実して欲しい」との要望が強い傾向が見られます。



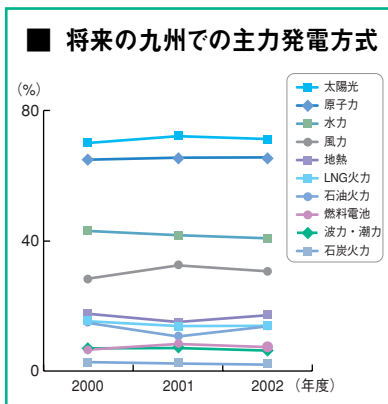
#### 展示館評価

九州電力の展示館に対して改善・充実してほしい要望事項では、「環境問題についての説明」がもっとも高く、「電気や省エネに関する情報」「日本のエネルギー事情について」が次いでいます。



#### 主力発電方式への認識

現在の九州における主力発電方式については、「原子力発電」が主力と認識している人は過半を占めましたが、10年後の主力発電方式については「太陽光」が前年同様トップになりました。

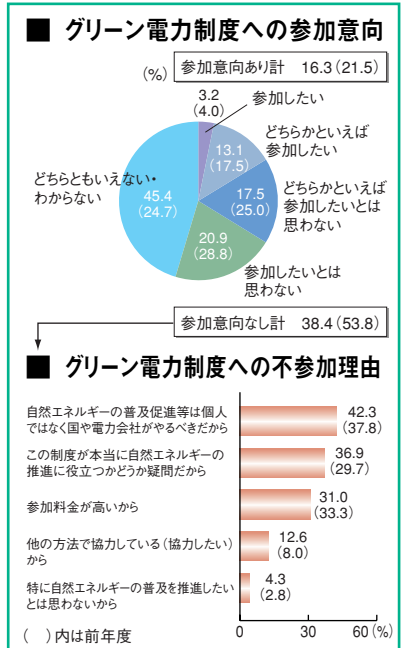
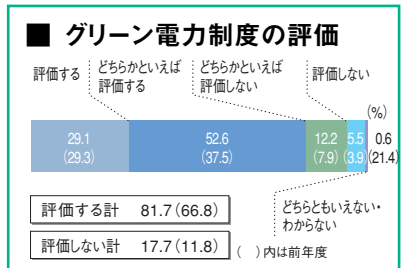


#### ◇グリーン電力制度の評価

グリーン電力制度については、8割を超える人が「評価する」と回答する一方でグリーン電力制度への参加意向は16.3%でした。

不参加の理由は、

- 自然エネルギーの普及促進等は個人ではなく国や電力会社がやるべきだから
- グリーン電力制度が本当に自然エネルギーの推進に役立つかどうか疑問だから
- 参加料金が高いからが上位となっています。



### 3 総評

全体として、お客さまの環境活動への関心は高く、現在取り組んでいる項目についての社会的認知を促進する必要性がうかがわれると同時に、環境問題や省エネルギーなどについての情報提供へのご要望が大きいものとなっています。